

令和3年度交付金事業の執行状況等

| 通し<br>番号 | 事業<br>番号 | 交付対象事業の名称        | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）   | 総事業費<br>（円） | 臨時交付金<br>（円） | 臨時交付金以外の<br>国庫支出金<br>（円） | 一般財源<br>（円） | その他<br>（円） | 定量的指標                  | 効果検証（成果）   | 担当課   |
|----------|----------|------------------|---|-------------|--------------|--------------------------|-------------|------------|------------------------|--|-------|
| 1        | 1        | 企業応援給付金支給事業      | <p>・企業応援給付金</p> <p>①新型コロナウイルスにおける業績不振等による雇用の安定及び事業活動の継続を図るため給付金を支給する。</p> <p>②（1）売上▲15%以上の事業主（前年若しくは前々年同3月平均比較）に対し、給付金を支給。<br/>（2）1月から5月のうち1月について、前年（前々年）同月比較売上▲30%以上の事業主に対し、給付金を支給。（県の補助対象外事業者分は町の10割負担）</p> <p>③</p> <p>（1）町単独事業<br/>法人 43事業者 21,109,000円<br/>個人 100事業者 23,633,000円<br/>計 143事業者 44,742,000円</p> <p>（2）えひめ県市町連携事業（県補助金対象）<br/>法人 37事業者 7,356,000円<br/>個人 84事業者 8,087,000円<br/>計 121事業者 15,443,000円</p> <p>（3）企業応援給付金業務委託料<br/>533,626円<br/>事業費 60,718,626円（内：県補助金 7,988,313円）</p>   | 60,718,626  | 51,018,000   |                          | 1,712,313   | 7,988,313  | 対象事業者数 264件            | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により状況が悪化している中小企業者等の事業継続を支援することができた。 | 企画振興課 |
| 2        | 2        | 顔認証・非接触型検温システム事業 | <p>①（1）不特定多数が集まる町内最大のお祭り（でちこんか）などのイベント等開催時に移動式のタブレットを設置し、前に立つだけで接触することなく体温測定が実施でき音声で知らせることが可能で、衛生的であり、発熱している場合はすぐに隔離が可能となり感染予防に役立つ。</p> <p>②感染予防のための備品購入費（機械器具費）</p> <p>③体温測定AI顔認識ドームカメラシステム【3基】<br/>内訳：非接触サーモグラフィードーム型カメラ<br/>ネットワークビデオレコーダー<br/>40型ワイド液晶モニター<br/>モニタースタンド<br/>15.6型ノートパソコン<br/>一式：1,420,000円×1.10=1,562,000円</p> <p>④地方公共団体</p>   | 1,562,000   | 1,511,000    |                          | 51,000      |            | 体温測定AI顔認識ドームカメラシステム 3基 | 体温測定を非接触で行うことができ、感染拡大の防止につながった。                      | 企画振興課 |
| 3        | 3        | 成川溪谷休養センター施設整備事業 | <p>①成川溪谷休養センターのトイレ洋式化により、新型コロナウイルスの飛沫防止を図り、感染拡大を防止する。</p> <p>②感染予防のための感染防止対策工事請負費</p> <p>③成川溪谷公衆トイレ改修工事<br/>工期：契約日から令和3年9月30日<br/>金額：1,723,755円<br/>工事内容<br/>《女子用トイレ》<br/>○既存和式トイレ1か所（トイレ設備撤去、物入れに改修、個室縮小）<br/>○既存和式トイレ1か所（ウォシュレット、自動洗浄、温風乾燥・自動開閉蓋洋式便器に改修）（個室拡充）<br/>○既存洋式トイレ1か所（ウォシュレット、自動洗浄、温風乾燥・自動開閉蓋洋式便座に改修）<br/>○既存手洗い場1か所2台（自動水栓設備に改修）<br/>《男子用トイレ》<br/>○既存洋式トイレ1か所（ウォシュレット、自動洗浄、温風乾燥・自動開閉蓋洋式便座に改修）<br/>○既存小便器1か所4台（自動洗浄設備に改修）<br/>○既存手洗い場1か所2台（自動水栓設備に改修）<br/>《障がい者用トイレ》<br/>○既存洋式トイレ1か所（ウォシュレット、自動洗浄、温風乾燥・自動開閉蓋洋式便座に改修）<br/>※その他付随する工事一式（電気設備、建具、床および壁工事ほか廃棄物撤去、諸経費を含む。）</p> <p>④成川溪谷休養センター</p> | 1,723,755   | 1,667,000    |                          | 56,755      |            | 当施設公衆トイレ全洋式化           | 当公共施設の衛生環境を整備することで、施設利用者が安心して利用できる環境を構築することができた。     | 企画振興課 |

令和3年度交付金事業の執行状況等

| 通し<br>番号 | 事業<br>番号 | 交付対象事業の名称          | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）   | 総事業費<br>（円） | 臨時交付金<br>（円） | 臨時交付金以外の<br>国庫支出金<br>（円） | 一般財源<br>（円） | その他<br>（円） | 定量的指標  | 効果検証（成果）   | 担当課   |
|----------|----------|--------------------|---|-------------|--------------|--------------------------|-------------|------------|--|--|-------|
| 4        | 4        | 休業要請に伴う協力金         | ①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町が休業要請を行った施設に対し協力金を支給し、事業継続を図る。<br>②宿泊施設の指定管理者に対し、協力金の定額給付。<br>③指定管理者休業要請協力金<br>高月温泉 休業日_令和3年4月16日～令和3年4月30日 協力金_500,000円<br>高月温泉 休業日_令和3年8月13日～令和3年8月31日 協力金_500,000円<br>全施設 休業日_令和3年9月1日～令和3年9月12日 協力金_423,076円（1,000,000×11日÷26日）<br>計1,423,076円<br>④休業を要請した宿泊施設（成川渓谷休養センター）                            | 1,423,076   | 1,376,000    |                          | 47,076      |            | 補助金交付件数 3件   | コロナ禍で急激に悪化した当公共施設の事業継続の支援ができた。   | 企画振興課 |
| 5        | 5        | 生活福祉給付金事業          | ①新型コロナウイルス感染症拡大により生活への影響を受けた障害者等の生活を支援するため、支援金1万円または2万円を給付する。<br>②給付金<br>③非課税者(20,000円)・障害者手帳保持者(10,000円)：2,543人=54,270,000円<br>消耗品費：140,346円<br>印刷製本費：33,000円<br>通信運搬費：406,694円<br>電算システム改修委託料：1,100,000円<br>計55,950,040円<br>④非課税者および障害者手帳保持者  | 55,950,040  | 54,123,000   |                          | 1,827,040   |            | 対象者数 2,543名  | 新型コロナウイルス感染症拡大により就業環境の変化などから生活への影響が大きいと考えられる障害者や非課税世帯に給付金を支給することで経済的負担の軽減につながった。               | 町民生活課 |
| 6        | 6        |                    |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |  |       |
| 7        | 7        | 高齢者施設従事者等PCR検査補助事業 | ①コロナ禍において、やむを得ず感染拡大地域等へ出張した際や高齢者施設で新たに業務に従事することとなった場合等に、感染持ち込みを防ぐため、PCR検査を行う。<br>②PCR検査補助費用<br>③検査費用：1件20,000円×20件=400,000円<br>検査費用：1件16,500円×5件=82,500円<br>（県補助金1件5,000円×25件+100,000円=225,000円）<br>合計 482,500円（内：県補助金225,000円）<br>④高齢者施設従事者等   | 482,500     | 248,000      |                          | 9,500       | 225,000    | 対象件数 25件   | 高齢者施設で新たに業務に従事することとなった場合等に、PCR検査を行うことで感染持ち込みを防ぐ環境を構築することができた。                                  | 保健介護課 |
| 8        | 8        | 新型コロナウイルス感染予防事業    | ①衛生作業従事者等をはじめ、感染防止に必要な衛生用品及び備品等を整備する。<br>②感染防止用品購入費用<br>③新型コロナウイルス感染症対策物品：マスク、防護服、消毒液<br>（@3,800円×52箱（2,600枚）+（@710円×1,300着）×1.1=1,232,660円<br>（@4,000円×16缶）×1.08=69,120円<br>合計 1,301,780円<br>④ごみ収集・し尿処理等、町委託衛生作業従事者  | 1,301,780   | 1,259,000    |                          | 42,780      |            | マスク52箱（2,600枚）<br>防護服1,300着<br>アルコール製剤16缶（272リットル） | 町委託衛生作業従事者が業務を行う際に、感染予防のための必要な消耗品を支給することで感染対策を図ることができた。  | 環境保全課 |
| 9        | 9        |                    |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |  |       |
| 10       | 10       | 食育推進事業             | ①新型コロナウイルス感染症の影響により、町内農家が生産した農産物の販売量が減少していることから、学校給食で積極的に使用することで地産地消を推進し、新型コロナウイルスにより出荷販売不振となっている町内農産物の消費拡大を図ることを目的とする。<br>②学校給食（町内小学校6校、中学校2校）で使用使用する町内農家が生産した野菜等の農産物購入に要する経費（町食材費用の1/2）<br>③広見給食センター：R2年度実績1,827千円×1/2=913,500円、 ≒900,000円<br>日吉共同調理場：R2年度実績244千円×1/2=122,000円、 ≒100,000円<br>合計 1,000,000円<br>④鬼北町学校給食運営委員会 | 1,000,000   | 967,000      |                          | 33,000      |            | 対象事業者数 2件  | 新型コロナウイルス感染症の影響により、町内農家が生産した農産物の販売量が減少していることから、学校給食で積極的に使用することで地産地消を推進し、農家の農業経営の継続を図ることにつながった。 | 農林課   |

令和3年度交付金事業の執行状況等

| 通し<br>番号 | 事業<br>番号 | 交付対象事業の名称              | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）   | 総事業費<br>（円） | 臨時交付金<br>（円） | 臨時交付金以外の<br>国庫支出金<br>（円） | 一般財源<br>（円） | その他<br>（円） | 定量的指標  | 効果検証（成果）  | 担当課            |
|----------|----------|------------------------|---|-------------|--------------|--------------------------|-------------|------------|--|---|----------------|
| 11       | 11       | 集客回復促進事業               | ①新型コロナウイルス感染症の影響により予定していたイベントが中止となり、売上が減少している収穫祭やグルメ市等の復興イベントを行うことにより集客力を回復する。<br>②道の駅が実施する復興イベントに要する経費。<br>③ 夢産地イベント等P R経費=1,500,000円<br>森の三角ぼうしイベント等P R経費=2,000,000円<br>計3,500,000円<br>④道の駅日吉夢産地、道の駅森の三角ぼうし   | 3,500,000   | 3,387,000    |                          | 113,000     |            | 対象事業者数 2件                                    | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により低迷したイベントやキャンペーン事業に対し、支援を行うことで地域経済の活性化を図ることができた。           | 農林課            |
| 12       | 12       |                        |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |   |                |
| 13       | 13       |                        |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |   |                |
| 14       | 14       | 飲食店営業時間短縮協力金事業         | ①飲食店および酒類提供事業者が営業時間の短縮要請に応じた際、給付金を支給することで事業者の売り上げ低迷を防ぐ。<br>② 1. 4/26～5/19まで、2. 5/20～5/31までの時短要請協力に応じた飲食店および酒類提供事業者<br>③ 1. 4/26～5/19 25事業者 15,528,000円<br>2. 5/20～5/31 25事業者 7,620,000円<br>合計 23,148,000円-協力要請推進枠18,518,000円=4,630,000円<br>総事業費4,630,000円（内：県補助金2,315,000円）<br>④ 1. 4/26～5/19、2. 5/20～5/31までの時短実施事業者（酒類提供事業者） | 4,630,000   | 2,240,000    |                          | 75,000      | 2,315,000  | 対象事業者数 25件                                   | 愛媛県の営業時間短縮等の要請に飲食店等の協力が得られたことで、感染者数は減少傾向となった。また、協力金を給付することで継続経営の下支えと支援につながった。 | 企画振興課          |
| 15       | 15       |                        |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |   |                |
| 16       | 16       | 飛沫感染防止対策事業             | ①新型コロナウイルス感染症による職員間の飛沫感染防止対策を図り、感染リスクを軽減する。<br>②飛沫感染対策アクリルパネル（厚さ3mm）の購入費用。<br>③庁舎執務室飛沫感染防止アクリルパネル購入一式：530,200円<br>庁舎執務室飛沫感染防止アクリルパネル購入2枚：20,350円<br>飛沫防止アクリルパネル（幅4,600mm、高さ800mm、開口200mm）：52,800円<br>合計 603,350円<br>設置箇所：総務財政課、出納室、水道課、議会事務局：1か所、建設課、環境保全課、危機管理課、企画振興課：2か所、保健介護課、教育課、町民生活課：3か所、農林課：4か所。<br>④地方公共団体            | 603,350     | 583,000      |                          | 20,350      |            | アクリルパネル 10カ所（脚部）<br>アクリルパネル 2枚<br>アクリルパネル 一式 | 庁舎内、職員間での感染症対策として、飛沫感染を防止するため、アクリルパネルを設置することで感染対策に資することができた。                  | 総務財政課          |
| 17       | 17       | 公共施設等感染症予防対策事業         | ①新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設のトイレや手洗い設備を自動水栓に更新し感染拡大を防止する。<br>②トイレ、手洗い設備の感染対策整備。<br>③自動水栓改修工事<br>日吉保健センター：手洗い自動水栓10台、取替工事、諸経費 625,680円<br>広見保健センター：台付自動水栓6台 246,000円、壁付自動水栓2台、取替工事、諸経費 431,200円<br>放課後児童クラブ利用施設：自動水栓5台、取替工事、諸経費 332,500円<br>合計 1,389,380円≒1,389千円<br>④広見保健センター、日吉保健センター、放課後児童クラブ利用施設、高齢者生活センター                      | 1,389,380   | 1,344,000    |                          | 45,380      |            | 対象施設数 4件                                     | 感染症を防ぐため公共施設のトイレの洋式化および空調整備を行うことで、施設利用者が安心できる環境構築につながった。                      | 保健介護課<br>町民生活課 |
| 18       | 18       |                        |   |             | 0            |                          | 0           |            |  |   |                |
| 19       | 19       | 中小企業新型コロナウイルス感染症予防対策事業 | ①町内の中小企業者が行う新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に必要な経費に対し補助金を交付する。<br>（基本的対処方針（令和3年9月28日変更）72ページ目）<br>②基本的な感染予防対策、飛沫感染防止対策、接触防止対策、換気機能向上対策に対する補助金<br>③限度額20万円（補助率10/10）、42事業所 5,093,000円<br>④町内の中小企業者  | 5,093,000   | 4,928,000    |                          | 165,000     |            | 対象事業者数 42件                                   | コロナ禍での新たな事業展開等を支援することにより、事業者の事業継続や感染防止対策の向上等に寄与することができた。                      | 企画振興課          |

令和3年度交付金事業の執行状況等

| 通し<br>番号 | 事業<br>番号 | 交付対象事業の名称                  | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 総事業費<br>（円） | 臨時交付金<br>（円） | 臨時交付金以外の<br>国庫支出金<br>（円） | 一般財源<br>（円） | その他<br>（円） | 定量的指標                             | 効果検証（成果）  | 担当課   |
|----------|----------|----------------------------|--|-------------|--------------|--------------------------|-------------|------------|-----------------------------------|---|-------|
| 20       | 20       | 新型コロナウイルス感染症<br>予防対策強化事業   | ①町内の医療機関又は高齢者・障がい者福祉施設等が行う新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に必要な経費に対し補助金を交付する。<br>（基本的対処方針（令和3年9月28日変更）67ページ目）<br>②医療機関等が行う感染予防対策強化事業の補助<br>③30箇所 14,903,000円<br>④医療機関又は高齢者・障がい者福祉施設等   | 14,903,000  | 14,419,000   |                          | 484,000     |            | 対象施設 30件                          | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び重症化を予防する観点から町内の医療機関、高齢者・障がい者福祉施設等が行う感染予防対策に必要な支援を行うことで、利用者が安心して利用できる環境を構築することができた。 | 保健介護課 |
| 21       | 21       | 公共施設新型コロナウイルス<br>感染症予防対策事業 | ①新型コロナウイルス感染症対策として、町内の公共施設（10施設）に空気清浄機を設置し感染拡大防止を図る。<br>②感染予防のための備品購入費<br>③空気清浄器 2,956,800円<br>（奈良の里_2台、勝山荘_4台、優愛の里_2台、鬼北消防署_2台、日吉診療所_2台、三島診療所_2台、愛治診療所_2台）：@151,800円×16台=2,428,800円<br>（奈良の里_1台、優愛の里_1台）@264,000円×2台=528,000円<br>体表温度測定機器（鬼北町立北宇和病院）1式 519,200円<br>合計 3,476,000円<br>④上記公共施設 | 3,476,000   | 3,363,000    |                          | 113,000     |            | 空気清浄機 18台<br>体表温度測定AI顔認証ドームカメラ 1式 | 体温測定を非接触で行うことができ、感染拡大の防止につながった。また、空気清浄機を設置することで施設内でのクラスターや感染拡大への対策を行うことができた。                          | 保健介護課 |
| 22       | 22       | 大学生等生活応援給付金事業              | ①新型コロナウイルス感染症拡大により生活への影響を受けた大学生等の就学継続を支援するため、大学生等の保護者に支援金10万円を給付する。<br>②給付金<br>③100,000円×191人=19,100,000円<br>④大学生等の保護者   | 19,100,000  | 18,480,000   |                          | 620,000     |            | 対象者数 191人                         | 給付金の支給により、大学生等の就学継続支援に資することができた。  | 教育課   |
| 23       | 23       | 電子入札共同システム・契約管理システム導入事業    | ①現在入札は、入札会場に参加事業者が会して執行している状況である。愛媛県が運用する電子入札制度を活用することによって、接触機会を抑制し、新型コロナウイルス等の感染拡大防止を図る。<br>②システムの導入委託経費と導入に伴うパソコン周辺機器、町の入札管理システムの委託料<br>③合計 4,334,000円<br>・電子入札共同システム導入委託料1,870,000円<br>・契約管理システム導入委託料2,464,000円<br>④地方公共団体  | 4,334,000   | 4,193,000    |                          | 141,000     |            | 電子入札・契約システムの環境構築                  | 現在、町が行っている対面での入札制度について、システムを導入することで接触機会を抑制し、新型コロナウイルス等の感染拡大防止を図る環境を構築することができた。                        | 総務財政課 |

令和3年度交付金事業の執行状況等

| 通し<br>番号 | 事業<br>番号 | 交付対象事業の名称   | 事業の概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等）  | 総事業費<br>（円） | 臨時交付金<br>（円） | 臨時交付金以外の<br>国庫支出金<br>（円） | 一般財源<br>（円） | その他<br>（円） | 定量的指標       | 効果検証（成果） | 担当課    |             |            |           |  |         |            |             |   |       |
|----------|----------|-------------|--|-------------|--------------|--------------------------|-------------|------------|-------------|----------|--------|-------------|------------|-----------|--|---------|------------|-------------|---|-------|
| 24       | 24       | 企業応援給付金支給事業 | <p>・えひめ版応援給付金（5号補正）</p> <p>①新型 コロナウイルス感染症拡大に伴う飲食店の営業時間短縮要請や不要不急の外出・移動の自粛等により、事業収入（売上）が大きく減少する中、感染拡大を予防しながら事業継続に取り組む中小企業者等を支援するため、「えひめ版 応援金 第2弾」を給付する。</p> <p>②令和3年6月から9月のいずれかの月の月間売上が、令和元年又は令和2年同月と比較して、30%以上減少、又は令和3年6月から9月のうち、連続した2か月のそれぞれの月間売上が、令和元年又は令和2年同月と比較して、連続して15%以上減少しているの事業主に対し、給付金を支給。</p> <p>③</p> <p>(1)</p> <table border="0"> <tr> <td>法人</td> <td>36事業者</td> <td>10,800,000円</td> </tr> <tr> <td>個人</td> <td>80事業者</td> <td>12,000,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>116事業者</td> <td>22,800,000円</td> </tr> </table> <p>事業費 22,800,000円<br/>(県補助金：2/3 15,200,000円、町：1/3 7,600,000円)</p> <p>④国の一時支援金や、時短要請協力金の支給者を除く町内事業者</p> | 法人          | 36事業者        | 10,800,000円              | 個人          | 80事業者      | 12,000,000円 | 計        | 116事業者 | 22,800,000円 | 22,800,000 | 7,353,000 |  | 247,000 | 15,200,000 | 対象事業者数 116件 | 新型コロナウイルス感染症の影響で売上げが大幅に減少した事業者に対して給付金を支給することで事業者の事業継続を支援することができた。 | 企画振興課 |
| 法人       | 36事業者    | 10,800,000円 |  |             |              |                          |             |            |             |          |        |             |            |           |  |         |            |             |   |       |
| 個人       | 80事業者    | 12,000,000円 |  |             |              |                          |             |            |             |          |        |             |            |           |  |         |            |             |   |       |
| 計        | 116事業者   | 22,800,000円 |  |             |              |                          |             |            |             |          |        |             |            |           |  |         |            |             |   |       |